

申込書「11. 実務経験の内容」の記入について

実務経験で受講される方は、最終学校卒業から現在までの、建築基準法に基づく建築設備に関する実務経験について、**設備ごとに経験内容を詳しく正確に** 記入して下さい。

勤務先が変更となった場合は、欄を分けて記入してください。

また、同じ勤務先でも担当の実務内容が変更となった場合（所属部署の変更等）も、欄を分けて記入して下さい。

※在職期間合計年月数は、**申込年の8月31日まで**の日数で算入して下さい。

実務内容が簡単な記載のみの場合は、「実務経験なし」と判定される場合があります。

下記の記入例を参考に、**①どのような設備** の **②どのような実務を行ったのか** を **詳しく記入** して下さい。

【実務経験の内容の記入例】

勤務先名（支社・営業所等も記入してください。）		実務経験の内容			在職期間（和暦）	
所属部署等		換気・空調関係	給排水衛生関係	電気関係	実務を行った期間	年月数
勤務先	A 電気工事㈱	換気扇等の設置	受水槽・排水槽の設置工事 監理	照明設備の施工及び改修	昭和・平成 13年4月15日～	20年
部署等	千葉営業所				昭和・平成・令和 3年8月31日迄	4ヶ月 17日

① 該当する建築設備の例			② 該当する実務内容の例 ※A
換気・空調関係	給排水衛生関係	電気関係	
換気設備	給排水設備	照明設備	保守
空調設備	衛生設備	非常用の照明装置	メンテナンス
換気扇	受水槽	エレベーター	点検
防火ダンパー	高置水槽	エスカレーター	管理
	排水層	通信設備	維持管理
	配管	情報（LAN）	施工管理
	浄化槽	受変電設備	施工
		変電設備	改修
		自家発電設備	設置
			教育
			診断
			制作
			検査（定期検査・日常検査）
			検査補助
			風量測定（換気・排煙のみ）
排煙設備（ファン・機器）	消火栓	排煙設備（電気系統）	照度測定（非常用照明のみ）
		スプリンクラー	設計
		自動火災報知器	監理
		誘導灯	工事監理
		防火シャッター ※B	【行政】確認申請審査
		防火扉 ※B	【行政】（申込区分6に「営繕」は含まれません。）

※A 営業と附随するものは不可（例：営業で得意先より修理依頼を受け、保守部門等に引き継ぐ）

※B 煙感知器連動・熱感知器連動に携わっていることが条件